

令和7年11月12日

瀬戸内市議会議長 様

会派視察研修報告書

報告者 明るい明日をつくる会

代表 日下 俊子

下記のとおり明るい明日をつくる会で視察研修を行いましたので、その結果を報告します。

期 間	令和7年10月21日(火)
訪 問 先	備前市
視察事項	文化財の活用等について
参加者	小谷和志、原田茂、日下俊子
概 要	<p>備前市は、国指定文化財が16、国登録有形文化財が2、県指定文化財が23、市指定文化財が80ある。</p> <p>その中に、市指定無形文化財「備前焼の製作技術」の保持者が18人いる。備前市指定無形文化財認定候補者の推薦に当たっては、推薦委員会条例を設け5人の委員で構成されている。</p> <p>現在、国宝『閑谷学校』が、条件付きとなり3年後の中間審査に向けて入館者数の増大に邁進している。</p>
所 感	<p>予算がつきにくい分野であるので、保護と活用に苦勞するのはこの市も同じと感じた。</p> <p>備前焼の事業を現在共に行っているが、市指定無形文化財「備前焼の製作技術」の保持者が18人もおられるところに本市との違いを感じる。</p> <p>ぜひ本市も市指定無形文化財保持者を認定できないか、今後話をしていきたい。</p>

